

2019. 4. 27

畑 啓之

天才は10歳までに作られる、は本当か？

天才とは何であるのか？ ニュートンは「巨人の肩の上に乗ったからこそ、私にはますます遠くが見えたのだ」と。この言葉に謙遜が混じっているととしても、巨人を我が物として捉え、その肩の上に乗ることができたニュートンはやはり天才である。

世に、天才や秀才という言葉があるが、秀才という言葉は私には学業の呑み込みが早く、成績の良い学校秀才をイメージさせる。コトバンクによると秀才は、1 非常にすぐれた学問的才能。また、その持ち主。2 中国で、科挙の試験科目の一。のち、科挙に応じる者および合格者をさすようになった。また、明・清時代には府・州・県学の在學生を称した。3 律令制の官吏登用試験科目の一。また、その試験に合格した者、とある。やはり、学業優秀との意味合いが強い。

それに対して、天才とは、これも私のイメージではあるが、今まで世になかったものを創り上げる才能、あるいは世の中の常識を疑いそれを覆す才能である。

ニュートンは「万有引力」を発見した。アリストテレスのエーテルの海に浮かぶ天動説としての星々ではなく、コペルニクスの地動説の惑星でもなく、ガリレオやケプラーの発見した惑星や衛星の動きを、目に見えない「万有引力」というたった一つの公式で見事に説明して見せた。チコ・ブラーエの精密な長年にわたる天体運航の観察記録、そこより見出されたケプラーの3法則、それを説明できる万有引力の法則である。ニュートンが「巨人の肩に」というのは、このことを指しているのだろう。しかし、世にある、多々ある事実を結び合わせて、自然の営みの裏に隠れる大法則を見出したところは、やはり天才のなせる業である。世の人々には見えないものを見抜く能力である。

アインシュタインも今までの定説をそのまま信じ込むのではなく、自身の理解の中で世の定説を反芻し、その結果生じた矛盾、すなわち「光の速度」に関する疑問を大切にしたらこそ、「相対性理論」にたどり着いた。この理論も世の常識からは非常にかけ離れたものである。ある疑問を得た時に、そのことについて徹底的に考え抜く知力と体力、すくなくともこの2つが求められたであろう。さらに付け加えると、自分自身に妥協しない能力である。これくらいで良いだろう、との自己満足では天才失格である。

ニュートンは事象の裏に隠れている原理を、アインシュタインは自身の疑問を、持てる限りの知力と体力で徹底的に追い求めた。この姿勢こそが天才にふさわしいものとするれば、天才とは、学識を持ち、その学識より知恵を生み出し、そして集中力に長けた人、ということができるのではないだろうか。

書籍「天才は10歳までにつくられる」という本がある。ここに書かれている事柄は、

子供にはいろいろ教えずに自分で学ばせてください。

過保護は伸びようとしている子供の頭を無理やり押さえつけているようなものです。

愛情をかけるあまり、子供たちの才能や生きる力をかえって奪っているのです。

子供を観察し、子供が迷った時だけ手を貸すべきです。

この本は「天才の作り方」の本ではないでしょう。こうすれば天才が作れるという本ではありません。こんなことをすれば、自主性のないひ弱な子供になってしまいますよ、と暗に示している本だと思います。

本書の推薦する読み・書き・算盤は重要です。日本民族が優秀であるといわれた遠因は江戸時代の寺子屋にまで遡れるのかもしれませんが。

読み・書き・算盤の上に、さらに自分の頭で考える教育、これには社会の在り様も大いに影響するとは思いますが。中国の「科挙」を模したような社会の在り様からは離れることです。天才といわれる人々の全てが、素晴らしい学業実績ではなかったことは歴史が証明するところです。「意志あるところに道は開ける。Where there's a will, there's a way.」(リンカーン)。

ニュートン (Wikipedia より、一部割愛)

1642年のクリスマスにイングランド生まれたが、生まれた時父親はすでに他界していた。未熟児として生まれた。父親は、身分としてはヨーマン(独立自由農民)と貴族との中間的な位置づけの身分であった。

実母はアイザックが3歳の時に近隣の牧師のバーナバス・スミスと再婚し、アイザックは祖母に養育されることになった。息子アイザックは母のこの選択に反発、「放火して家ごと焼き殺す」などと殺害する旨を明かして恫喝した。

The King's School。グランサムのキングス・スクール

母親は息子アイザックの才能に気付いていなかったが、親類がそれに気がついてくれたこともあり、1655年(13歳)に彼はグランサムのグラマースクールに入学することになった。

アイザック・ニュートン フィリップ・スティール著 (2008年) より

少年アイザック 近くの村にある小さな塾に通い始め、読み書きや算数を習った。日曜日には教会へ行き、聖書の朗読を熱心に聞く。

アルベルト・アインシュタイン (Wikipedia)

アインシュタインは1879年に生まれた。

アインシュタインは、5歳ごろまであまり言葉を話さなかったと伝えられる。5歳のときに父親からもらった方位磁針が、自然界の仕組みに対する興味をもたらすきっかけとなった。また、6歳ごろにはヴァイオリンを習い始め、すぐにモーツァルトの曲が好きになり、ヴァイオリンは生涯の友となった。

アインシュタイン一家はその家系からしてアシュケナージ系ユダヤ人ではあったものの、敬虔なユダヤ教徒というわけではなかったため、アインシュタインは5歳から3年間、ミュンヘンにあるカトリック系の公立学校へ通った。卒業後はミュンヘンのルイトポルト・ギムナジウムに入学。以後7年間、(ドイツを離れイタリアに行くまで)教育を受ける。しかし、同校の軍国主義的で重苦しい校風にはなじめなかった。



目次

第1章 「ヨコミネ式」驚異の実績—「読み書き・計算・体操」の「自学自習」で子供の能力はみるみる伸びます！(おもしろいから自然に繰り返す！読み書き・計算・体操 子供の「自学自習」が「ヨコミネ式」；読み—10歳までに平均3000冊を読破！字や言葉を自力で覚えるとみんな、本が大好きになります；書き—なんで、ひらがなの「あ」から覚えなきゃいけないのでしょうか。「一」から始まり「む」で終わる「ヨコミネ式95音」の効果 ほか)

第2章 お家でできる「ヨコミネ式」—保育園や学校に任せてはいけません。幸せな未来を創るのはあなたとお子さんなのです（教師や親のせいで自分の能力をなめてかかる子供たちが増えています；学校はあてにできません。お家でできる「ヨコミネ式」で子供の能力を伸ばしてあげましょう；「自学自習」の毎日学習。年齢に合わせた読み書き・計算・体操。6歳までに「ヨコミネ式」を！ ほか)

第3章 Q&A「ヨコミネ式」アドバイス—今からでも遅くありません。子供たちの幸せをつくるヒントです（20分の「読み書き・計算」で効果は出るの？子供が嫌がってやらない場合は？；「ヨコミネ式」は何歳から？；「自宅学習」のプログラムは？ ほか)

内容紹介 (Amazon)

フィギアスケートの紀平梨花が幼稚園で受けた話題の幼児教育法! 横峯さくらの伯父(教育者)が30年の試行錯誤の末にたどり着いた落ちこぼれゼロの子育て法。0歳から10歳までの「自学自習」、伝統的な寺小屋方式。優秀なニッポン人のDNAにスイッチが入る。